

未来を担う コウノトリの



食事の時間は誰でも待ちどしい。エサを食べにやってきたコウノトリ。



エサはビタミン剤を入れたアジと生きたどじょう。



アジの口をあけて、その中に一粒ずつビタミン剤を入れていく。

コウノトリ：といえば、何を連想しますか？ 幸せを運ぶ鳥？ 但馬を代表する鳥？

昭和31年、特別天然記念物に指定されたコウノトリでしたが、その後も減る一方でした。昭和40年、保護と増殖のために人工飼育に踏み切りました。全国唯一の専門施設「コウノトリ保護増殖センター」が豊岡に誕生し、平成10年1月現在では約40羽のコウノトリが飼育されています。

今、コウノトリの飼育に携わっているスタッフは8人。建設中のコウノトリの郷公園の方へ3人。コウノトリ保護増殖センターには5人が配属されています。生き物の飼育は、正月も日曜日ありません。コウノトリ保護増殖センターでは交代で休みを取り、常時3〜4人がいるようにローテーションが組まれています。

朝は8時過ぎ頃センターへ来ると、まず各ケージを車で見回りに行きます。コウノトリに異変がないか確認をするのです。8時30分からミーティング。今日の仕事の打ち合わせをして、それぞれの作業にかかります。

朝食の用意が始まりました。エサはどじょうとアジ。カチカチに凍っているアジを解かし、ビタミン剤の錠剤をアジの中に入れ込み、コウノトリに

リにわからないようにして与えます。各ケージにエサを運ぶと、おしそくに食べ始めました。昨日のエサの残り具合で体調がわかると思います。単にエサを運ぶだけでなくしっかりとチェック！エサは朝夕の2回。毎日欠くことができない仕事です。エサを配り終わると、またミーティングをしてコウノトリに異常がないかを再度確認し合います。

ケージや池の掃除はもちろんのこと、それだけにとどまらず、コウノトリが気持ちよく過ごせる環境づくりも大切な仕事。草を刈ったり、山々のすそ野の枝や草も刈って整備をします。草が生い茂ると日当たりが悪くなり、コウノトリに良くないそうです。水を引いている水源地も定期的に泥を上げ、きれいにしておかねばなりません。冬になれば、ケージの上や道の雪開け。雪の多い年は一日雪開けで終わってしまうこともあるとか。一年を通して、いろいろな周辺整備があります。

また、コウノトリは毎年巣を作ります。山から切り出し、ちょうど良い大きさに切って用意しておきます。現在、センターには5台のビデオが設置され、管理センターのモニターにコウノトリのようすが映し出され

にわからないようにして与えます。各ケージにエサを運ぶと、おしそくに食べ始めました。昨日のエサの残り具合で体調がわかると思います。単にエサを運ぶだけでなくしっかりとチェック！エサは朝夕の2回。毎日欠くことができない仕事です。エサを配り終わると、またミーティングをしてコウノトリに異常がないかを再度確認し合います。

心の故郷・湯村温泉

ドラマ演出家 深町幸男

NHKドラマ人間模様「夢千代日記」が、夢千代の里・湯村温泉の人々に今なお愛されているのはうれしい。町の中心を流れる「春米川」と「荒湯」と、芸者夢千代像「は、湯村温泉を訪れる人々を今日も温かく迎えてくれることだろう。」

NHKドラマ部に在職以来、今日までたくさんのドラマを演出してきたが、私の代表作のナンバーワンに推されるのが『夢千代日記シリーズ』である。他人の前では、常に「現在演出している作品が自分の代表作である」と公言しているが私としては、『夢千代日記』の深町さんです」と紹介されると口惜しくもあり、また、うれしくもありという不思議な心理にかられる。

それは、ひとえに『夢千代日記』を通して知り合った湯村の人々との思い出に尽きないものがあるからだ。湯村温泉は私にとって第二の故郷である。

朝野家社内報より抜粋



夢千代の里—湯村温泉
朝野家
TEL 0796(92)1000



ケージの様子がビデオに映し出される。記録も大切な仕事の一つ。



山から木を切り出すのは、なかなかの重労働。集つくり欠かせない枝を準備する。

ケージの中の池を掃除する。水を全部抜いてゴシゴシと力強くこすり、水垢などを落とし、きれいにする。



ています。異常があれば、すぐわかるようになっていっているんです。また、その内の3台が録画されています。その録画を見ながら、コウノトリがどんな行動をとっているのか、事細かに記録します。地道なデータの積み重ねがコウノトリの習性や生態を研究する貴重な資料となるのです。飼育員はコウノトリの仲人から親代わりまで何役もこなします。一番神経を使うペアリングは発情期の2月に行います。コウノトリという鳥は、一夫一婦制をかたくなに守り、一生添い遂げます。それだけに相手選びは真剣そのもの。気に入らなければ、テリトリーを侵略したものとして、徹底的に排除しようと

して殺してしまうこともあるといひます。お互いにケガをさせないようにと慎重にペアリングは進められます。まずはネット越しにお見合をさせ、うまくいきそうなら同じ部屋へ入れます。何があるかわからないので、一時も目を離すことができません。しかし、神経質なコウノトリは人の気配が少しでもしようものなら、もうダメだとか。2月の寒い雪の中、何時間も静かに気配を消してじつとコウノトリのようすを観察します。うまく行きますようにと願ひながら…。うまく行かないときもあるようですが、ピタリの相手が見つかるまでペアリングを繰り返して、これまでに何組かのカップルが誕生しました。そして、3月中旬か

ら4月下旬にかけて卵を産みます。

最初に卵が産まれたときはドキドキするといひます。ひとつ産まれると、次々に産まれ、ヒナにかえるときもわかるので、それに向けての準備が始まります。卵を抱いているときやヒナが産まれたとき、親鳥は神経質になるので、近くに寄ることができません。まだ、夜も明け切らぬ真つ暗な管理センターで、ビデオのスイッチを入れるとモニターは真つ暗で何も見えず、でも、ピーピーというヒナの鳴き声をマイクが拾ひ、「あつ！ヒナが産まれた！」と知り、感無量になったことも。



「ヒナが毎日毎日大きくなっていく姿を見るのは感動します。夫婦ゲンカをしてヒナにエサをやらせないときなんかは、モニター見ながらイライラしたりすることもあります。ヒナはほんとかわいいですよ。少し大きくなると、自分で立ち上がって歩くようになりましますね」

だいたい担当するケージが決まっているので、コウノトリも担当者には慣れるそうですが、違う人が来ると「誰だ？」と言わんばかりにじつと顔を見るときか。

「生き物と接する仕事ですから、何が素晴らしいって、コウノトリの生き様に立ち会えるということですかね。ヒナが死んだり悲しいこともあります。ヒナが死んだら悲しいこともありますが、どんどん大きくなるヒナを見守っていくことは喜びです」

コウノトリの郷公園の建設が着々と進みつつあり、平成11年には一部オープン予定。将来的には野生に戻したいという夢に向かって、さまざまな動きが起こっています。その足元を支えているのが、コウノトリ保護増殖センターのみなさんです。地道な積み重ねによって、コウノトリの命は守られています。

協力…コウノトリ保護増殖センター
開園時間…午前9時30分～午後4時
休園日…毎週火曜日
TEL 0796(22)5539

東芝デジタル複写機
PREMAGE
プリマージュ

きれいな
かんたん
速い

コピーもファックスもプリンターも。
これからは1台で使おう。

ミニノートパソコン
Libretto
リブレット

東芝OAのことなら
三丹ビジネスマシン株式会社

豊岡店 豊岡市中陰376-5 TEL 0796(22)7554
福知山店 福知山市厚中町65 TEL 0773(23)2923
(協賛 東芝情報機器株式会社)

TOSHIBA